

JB Customer Report

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

お客様の
ご紹介

中津川市社会福祉協議会 蛭川支所様

中津川市社会福祉協議会 蛭川支所の木野所長様に2022年4月に導入したLX-6050MFについてお話を伺いました。

地域住民の皆様へ満足度向上のためにできること

当支所は中津川市社会福祉協議会蛭川支所として、地域福祉の推進やボランティア活動のサポート、介護保険事業などの業務に關して印刷する資料が多く、またそういった活動を報告する地域の会議などでも印刷が多いです。

印刷時間を少しでも短縮し、地域の方への寄り添う時間をもっと多くしたいという願望を持っていた中で今回本部より支給された機械がEPSONのLX-6050MFでした。印刷スピードが60枚、カラーの印刷コストが安い、ファーストコピータイムが5.6秒で速いという事前情報の中で、導入後に現場環境がどのように変わるのかの期待をもっていました。速さ・コストの安さにプラスしているような面において期待以上の機械であり、業務に活かすことができ大変助かっています。例えば、会議資料(管理者会議・事業所会議・支所内勉強会)は毎月5頁程度の印刷が20部程あり、準備に時間がかかっていましたが、印刷スピードが速いLX-6050MFでは作成スピードが約2倍に上がりました。また、印刷スピードだけでなく、印刷できる用紙種類の幅も広く、はがき印刷も高速でできるため、以前は宛名をシールで対応していましたが、LX-6050MF導入後ははがきに直接印刷して作業できるようになり、とても助かっています。

定期発行で50枚程度印刷する事業所新聞や新規の方向けのパフレットも、LX-6050MFの導入によりモノクロからカラー化することができています。利用者さんへは、やはり視覚的に見やすいほうがいい為、カラー印刷が安いEPSONのビジネスインクジェット複合機の導入の影響はとても大きいです。地域住民の方の満足度が上がることは当団体としても嬉しいことです。



お気に入りの機能



今まではできなかったことがLX導入後は「できる」が増えています。気に入っている機能の1つがスキャンです。本所へ送る資料がありスキャンしてPDFデータで送りますが、スキャンスピードが速く、また両面のワンパスで読み込みできるため紙のデータ化の効率が非常に上がりました。

LX-6050MF導入時にPC-FAX設定もして頂きましたので、効率を上げながら印刷の無駄を減らし、環境にも配慮できていることが嬉しいポイントですね。無線LAN本体内蔵が標準であるので携帯(タブレット)と機器をダイレクトに繋いで、携帯(タブレット)で撮った写真などの印刷がすぐかけられる機能(Wi-Fiダイレクト)もありがたいです。

また、2面付けや4面割付の指定が携帯からできるので、1枚にまとめた印刷が簡単でとても助かっています。各種機能を使う事で、より業務の中の無駄が省けてとても重宝しています。

挑戦したいこと

現在はお知らせの大量印刷時にLXを使用することが多いですが、今後は画質の良さとカラーコストが安い事を活かして、ポスターやチラシの印刷等にも挑戦してみたいと思っています。様々な用紙に対応できるのもLXの特長ですので、普通紙への印刷から用紙の種類を変え、更にいいものが作成できるようにLXをフル活用していきたいと考えています。

その他にも施設を利用される方が持ってきたUSBのデータをダイレクト印刷できるようになればさらに利便性も上がりますので、セキュリティ面も考慮しながら今後LXでの使用方を増やしていきたいと思っています。

営業担当者の声

LX-6050MFをご利用頂きありがとうございます。通常のコピー機としての使い方だけではなく、差し込み印刷やFAXユーティリティを使用することで業務改善につながり喜ばしく思います。



営業担当：三宅 優佑

また、ビジネス用インクジェットの強みである安価でカラー印刷ができるようになり気軽にカラー印刷が可能になったことでモノクロ印刷とは違い、職員や外部の方に伝えたい内容を伝えやすくなったのではないのでしょうか。引き続き、宜しくお願いします。